



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6544 URL <https://www.jes24.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 石田 克史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員CFO (氏名) 今村 公彦 TEL 03-6262-1625
 経営管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	34,907	17.3	5,010	21.8	5,100	20.7	3,153	15.6
2022年3月期	29,751	21.3	4,113	13.9	4,225	13.7	2,726	15.4

(注) 包括利益 2023年3月期 3,182百万円 (15.4%) 2022年3月期 2,756百万円 (16.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	35.47	35.29	25.1	18.8	14.4
2022年3月期	30.73	30.51	24.9	18.4	13.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 △0百万円 2022年3月期 △1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	29,002	13,678	46.6	151.74
2022年3月期	25,338	11,756	46.0	131.42

(参考) 自己資本 2023年3月期 13,513百万円 2022年3月期 11,661百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	4,253	△3,509	△954	1,955
2022年3月期	3,005	△3,279	765	2,161

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	-	-	-	14.00	14.00	1,242	45.6	11.3
2023年3月期	-	-	-	17.00	17.00	1,513	47.9	12.0
2024年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 2023年3月期における1株当たり期末配当金については、15円から17円に変更しております。詳細については、本日(2023年5月12日)公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。
 2. 2024年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定としております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	18,100	13.2	2,200	6.1	2,200	1.5	1,405	0.3	15.78
通期	39,000	11.7	5,700	13.8	5,700	11.8	3,550	12.6	39.86

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	89,067,200株	2022年3月期	88,753,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期	8,819株	2022年3月期	18,815株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	88,898,033株	2022年3月期	88,738,331株

（参考）個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,876	9.3	2,303	9.9	2,302	4.6	2,065	0.0
2022年3月期	6,293	17.3	2,097	3.1	2,200	4.3	2,064	20.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	23.23	23.11
2022年3月期	23.27	23.11

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	22,169	9,430	42.5	105.89
2022年3月期	19,724	8,564	43.4	96.52

（参考）自己資本 2023年3月期 9,430百万円 2022年3月期 8,564百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等に伴い、経済活動の正常化が進み、景気動向には持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安の進行に伴う物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況にあることから、企業の経費削減ニーズは今まで以上に高まると予想されております。

エレベーター等のメンテナンス業界においては、マンションストック戸数は順調に増加を続けていること及びオフィスの供給量の増加等に伴い、市場は緩やかな拡大傾向にあります。

このような市場環境の下、当社グループは、独立系メンテナンス会社への契約切り替えによる企業のコスト削減ニーズの急増に応えるため、東北・中四国地方への進出による営業エリアの拡大、同業他社のM&Aによるシェアアップ等、人員の拡充・営業体制の強化を行ってまいりました。加えて、JES Innovation Center（通称JIC）及びJES Innovation Center Lab（通称JIL）は、パーツセンター拡大による部品供給能力の強化、開発関連部署の集約による研究開発の加速、計10台のテストタワーを用いたエンジニア教育の実機研修等、当社グループの成長を支える重要拠点としての効果が表れてきております。

保守・保全業務については、保守契約台数が堅調に推移し、当連結会計年度の保守・保全業務の売上高は23,178百万円（前年同期比9.7%増）となりました。リニューアル業務については、事業拡大に備えた営業体制の強化や部品供給停止物件の提案強化等により、当連結会計年度のリニューアル業務の売上高は10,468百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は34,907百万円（前年同期比17.3%増）、営業利益は5,010百万円（前年同期比21.8%増）、経常利益は5,100百万円（前年同期比20.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,153百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

当社グループは、「メンテナンス事業」の単一セグメントであります。売上高を売上種類別（保守・保全業務、リニューアル業務及びその他）に示すと、以下の通りです。

（単位：百万円）

売上種類	2023年3月期			2022年3月期	
	金額	構成比率	対前期増減率	金額	構成比率
保守・保全業務	23,178	66.4%	9.7%	21,137	71.0%
リニューアル業務	10,468	30.0%	30.5%	8,020	27.0%
その他	1,259	3.6%	112.1%	593	2.0%
合計	34,907	100.0%	17.3%	29,751	100.0%

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ3,663百万円増加し、29,002百万円となりました。これは主に、売掛金が685百万円、原材料及び貯蔵品が530百万円、有形固定資産が2,135百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債については、前連結会計年度末と比べて1,740百万円増加し、15,323百万円となりました。これは主に、短期借入金が2,327百万円増加した一方で、長期借入金が1,523百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末と比べて1,922百万円増加し、13,678百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益を3,153百万円計上したことにより増加した一方で、配当金の支払により1,242百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて206百万円減少し、1,955百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4,253百万円（前年同期は3,005百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益5,107百万円、減価償却費1,207百万円等の増加要因に対し、売上債権の増加額603百万円、法人税等の支払額1,463百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3,509百万円（前年同期は3,279百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,657百万円、無形固定資産の取得による支出847百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は954百万円（前年同期は765百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入の純増額2,327百万円等の増加要因に対し、長期借入金の返済による支出1,935百万円、配当金の支払額1,242百万円等の減少要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等に伴い、経済活動の正常化が進み、景気動向には持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安の進行に伴う物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況にあることから、企業の経費削減ニーズは今まで以上に高まると予想されております。

当社グループが属するエレベーター等のメンテナンス市場におきましては、顧客におけるコスト意識の高まりに加え、エレベーター等の運行の安全への要求が強まっていくものと想定しております。

このような事業環境において、当社グループは企業理念である「何よりも安全の為に。」「見えないからこそ手を抜かない。」「信頼を礎に。」のもと、メンテナンス品質の向上を図るとともに、メーカー主導の価格体系の見直しによる「適正価格の実現」を目標に掲げ、引続き持続的な成長を目指してまいり所存であります。

上記を踏まえ、翌連結会計年度につきましては、以下のとおり業績を予想しております。

2024年3月期 連結会計年度業績見通し（2023年4月1日～2024年3月31日）

売上高	39,000 百万円
営業利益	5,700 百万円
経常利益	5,700 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,550 百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,179,838	2,034,193
受取手形	24,236	49,692
売掛金	4,130,381	4,815,588
仕掛品	88,251	94,391
原材料及び貯蔵品	2,434,260	2,964,343
その他	973,192	1,030,844
貸倒引当金	△7,192	△17,010
流動資産合計	9,822,968	10,972,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,615,885	6,490,885
工具、器具及び備品	4,639,572	6,536,653
土地	829,019	1,543,467
建設仮勘定	885,377	387,628
その他	268,080	270,209
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,678,551	△3,533,529
有形固定資産合計	9,559,384	11,695,315
無形固定資産		
のれん	2,547,248	2,352,242
ソフトウェア	1,132,196	1,177,272
その他	628,265	965,717
無形固定資産合計	4,307,710	4,495,232
投資その他の資産		
投資有価証券	118,310	144,914
敷金及び保証金	551,355	566,068
繰延税金資産	809,313	986,170
その他	219,976	174,042
貸倒引当金	△50,222	△31,637
投資その他の資産合計	1,648,733	1,839,558
固定資産合計	15,515,828	18,030,106
資産合計	25,338,796	29,002,148

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,001,125	1,331,046
短期借入金	2,198,784	4,526,557
1年内返済予定の長期借入金	1,809,528	1,434,958
未払金	901,865	1,105,069
未払法人税等	821,764	1,279,598
未払消費税等	470,835	367,156
賞与引当金	687,900	799,746
その他	814,362	993,942
流動負債合計	8,706,167	11,838,076
固定負債		
長期借入金	3,288,183	1,765,017
退職給付に係る負債	1,096,189	1,211,296
資産除去債務	416,033	428,030
その他	76,123	81,104
固定負債合計	4,876,530	3,485,449
負債合計	13,582,697	15,323,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,480,044	2,493,058
資本剰余金	2,657,803	2,576,830
利益剰余金	6,678,340	8,589,342
自己株式	△30,303	△13,579
株主資本合計	11,785,885	13,645,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	623	955
為替換算調整勘定	△71,697	△75,401
退職給付に係る調整累計額	△53,015	△57,488
その他の包括利益累計額合計	△124,088	△131,935
非支配株主持分	94,302	164,905
純資産合計	11,756,098	13,678,622
負債純資産合計	25,338,796	29,002,148

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	29,751,566	34,907,002
売上原価	18,253,752	21,633,343
売上総利益	11,497,813	13,273,658
販売費及び一般管理費	7,384,722	8,263,012
営業利益	4,113,091	5,010,646
営業外収益		
保険解約返戻金	114,125	77,666
受取手数料	2,592	41,701
その他	45,803	49,780
営業外収益合計	162,520	169,148
営業外費用		
支払利息	15,225	21,033
支払手数料	7,423	11,339
為替差損	8,942	10,767
減価償却費	—	13,123
その他	18,105	22,912
営業外費用合計	49,697	79,177
経常利益	4,225,914	5,100,617
特別利益		
固定資産売却益	8,548	16,786
その他	85	—
特別利益合計	8,633	16,786
特別損失		
固定資産除却損	2,940	1,777
減損損失	—	6,445
その他	645	1,689
特別損失合計	3,586	9,912
税金等調整前当期純利益	4,230,962	5,107,491
法人税、住民税及び事業税	1,499,213	2,080,346
法人税等調整額	△52,812	△164,188
法人税等合計	1,446,401	1,916,157
当期純利益	2,784,561	3,191,334
非支配株主に帰属する当期純利益	57,947	38,045
親会社株主に帰属する当期純利益	2,726,613	3,153,288

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,784,561	3,191,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,411	331
為替換算調整勘定	△7,275	△4,970
退職給付に係る調整額	△17,912	△4,473
その他の包括利益合計	△27,599	△9,113
包括利益	2,756,961	3,182,220
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,702,136	3,145,440
非支配株主に係る包括利益	54,825	36,779

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,460,276	2,896,577	5,014,612	△209	10,371,256
当期変動額					
新株の発行	12,730	12,730			25,460
新株予約権の行使	7,038	7,038			14,076
剰余金の配当			△1,062,885		△1,062,885
親会社株主に帰属する当期純利益			2,726,613		2,726,613
自己株式の取得				△30,094	△30,094
連結子会社株式の取得による持分の増減		△258,542			△258,542
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	19,768	△238,774	1,663,728	△30,094	1,414,628
当期末残高	2,480,044	2,657,803	6,678,340	△30,303	11,785,885

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,035	△67,544	△35,102	△99,611	233,710	10,505,355
当期変動額						
新株の発行						25,460
新株予約権の行使						14,076
剰余金の配当						△1,062,885
親会社株主に帰属する当期純利益						2,726,613
自己株式の取得						△30,094
連結子会社株式の取得による持分の増減						△258,542
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,411	△4,152	△17,912	△24,477	△139,407	△163,884
当期変動額合計	△2,411	△4,152	△17,912	△24,477	△139,407	1,250,743
当期末残高	623	△71,697	△53,015	△124,088	94,302	11,756,098

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,480,044	2,657,803	6,678,340	△30,303	11,785,885
当期変動額					
新株予約権の行使	13,014	13,014			26,028
剰余金の配当			△1,242,286		△1,242,286
親会社株主に帰属する当期純利益			3,153,288		3,153,288
自己株式の取得				△76	△76
自己株式の処分		47		16,800	16,848
連結子会社株式の取得による持分の増減		△94,034			△94,034
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	13,014	△80,972	1,911,001	16,724	1,859,767
当期末残高	2,493,058	2,576,830	8,589,342	△13,579	13,645,652

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	623	△71,697	△53,015	△124,088	94,302	11,756,098
当期変動額						
新株予約権の行使						26,028
剰余金の配当						△1,242,286
親会社株主に帰属する当期純利益						3,153,288
自己株式の取得						△76
自己株式の処分						16,848
連結子会社株式の取得による持分の増減						△94,034
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	331	△3,704	△4,473	△7,847	70,603	62,755
当期変動額合計	331	△3,704	△4,473	△7,847	70,603	1,922,523
当期末残高	955	△75,401	△57,488	△131,935	164,905	13,678,622

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,230,962	5,107,491
減価償却費	927,168	1,207,871
のれん償却額	196,609	266,690
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,164	△8,778
賞与引当金の増減額 (△は減少)	56,459	89,377
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	69,671	108,658
支払利息	15,225	21,033
固定資産売却益	△8,548	△16,786
固定資産除却損	2,940	1,777
保険解約返戻金	△114,125	△77,666
売上債権の増減額 (△は増加)	△368,076	△603,440
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△320,920	△535,217
未収入金の増減額 (△は増加)	△143,980	23,236
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,986	258,211
未払消費税等の増減額 (△は減少)	91,909	△108,660
その他	△12,046	△1,918
小計	4,620,098	5,731,879
利息及び配当金の受取額	900	3,861
利息の支払額	△16,783	△18,442
法人税等の支払額	△1,598,398	△1,463,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,005,817	4,253,561
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3,204	△26,205
有形固定資産の取得による支出	△1,577,642	△2,657,438
無形固定資産の取得による支出	△1,117,071	△847,615
保険積立金の解約による収入	250,060	133,870
敷金及び保証金の差入による支出	△63,302	△31,170
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△799,265	△65,666
その他	31,322	△15,041
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,279,101	△3,509,267
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△461,666	2,327,773
長期借入れによる収入	4,701,356	—
長期借入金の返済による支出	△1,967,819	△1,935,118
自己株式の取得による支出	△30,094	△76
配当金の支払額	△1,062,885	△1,242,286
新株予約権の行使による株式の発行による収入	31,052	26,028
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△450,002	△117,333
その他	5,260	△13,285
財務活動によるキャッシュ・フロー	765,202	△954,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,811	3,484
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	501,730	△206,520
現金及び現金同等物の期首残高	1,660,207	2,161,938
現金及び現金同等物の期末残高	2,161,938	1,955,417

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当連結会計年度において、COFRETH(M) SDN. BHD.、株式会社生田ビルディングメンテナンスの株式を取得したため、連結子会社としております。

(セグメント情報)

当社グループは、メンテナンス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	131.42円	151.74円
1株当たり当期純利益	30.73円	35.47円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	30.51円	35.29円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,726,613	3,153,288
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,726,613	3,153,288
普通株式の期中平均株式数(株)	88,738,331	88,898,033
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	623,628	460,793
(うち新株予約権(株))	(623,628)	(460,793)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。